

店頭価格 ▶▶ 138円に 6週連続で上昇・高止まり 一刻も早く緊急対策の実施を

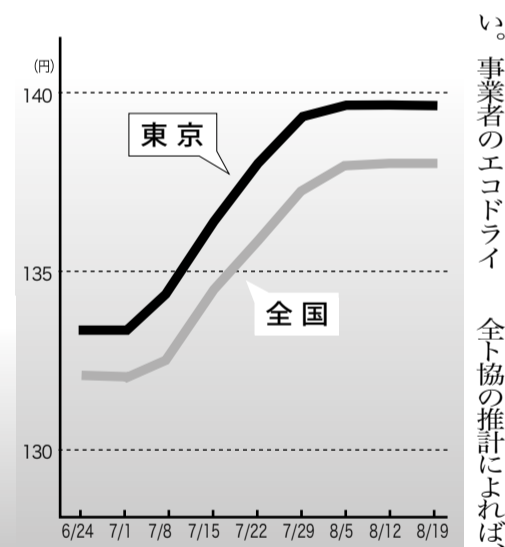


燃料価格が再び高騰し、トラック運送事業者の事業経営を直撃している。資源エネルギー庁の発表(石油情報センター)へ委託調査によれば、軽油店頭価格は7月上旬から6週連続で値上がりした後、138円で高止まりしている。トラック運送業界は今春の高騰を受け、5月に「燃料価格高騰経営危機対策」を打ち出した。政府は「全国総決起大会」を行い緊急対策を訴えたが、既に今年3月の最高値より2・5円も高い水準にある。事業者はエコドライブ推進など省エネに努めているが、今年は異常ともいえる猛暑に見舞われ、その省エネ努力も「焼け石に水」の状況。改めて早急な燃料高騰対策の実現が待たれるところだ。

軽油が再高騰し事業経営直撃

トラック運送業界

資源エネルギー庁の発表によれば、8月19日時点のレギュラーガソリン店頭価格は全国平均で前週と同じ160・2円と横ばい。軽油価格も同様に横ばいの138・0円だった。価格上昇は6週連続でストップしたが、高止まりしている。都内の軽油店頭価格は139・5円であり横ばいだが、全国平均より



1・5円高い。全日本トラック協会の推計によれば、軽油価格が1円1円値上がりすれば、業界全体の燃料コストは約170億円も増加するだけに、事業経営への影響は深刻だ。例年、気温が上昇する夏場はクーラーの使用などで燃費が低下するのは避けたいが、とりわけ今年は、記録的な猛暑が続いているだけに、燃料コスト増への影響は大きい。事業者のエコドライブ推進などによる自動努力も、既に限界の状況だ。軽油価格は今春にかけて高騰が続き、全協協は各都道府県トラック協会とともに、5月に緊急対策を訴える「全国総決起大会」を開催し、政府と党に対して緊急対策として、①燃料費を補填する補助金の創設②燃料サーチャージ導入の促進③燃料価格監視の徹底④軽油引取税緊急減税の実現を強く訴えた。

プ推進などによる自動努力も、既に限界の状況だ。軽油価格は今春にかけて高騰が続き、全協協は各都道府県トラック協会とともに、5月に緊急対策を訴える「全国総決起大会」を開催し、政府と党に対して緊急対策として、①燃料費を補填する補助金の創設②燃料サーチャージ導入の促進③燃料価格監視の徹底④軽油引取税緊急減税の実現を強く訴えた。

グリーン購入ネットワーク

日本初 輸配送契約ガイドライン

環境優良企業を優先利用へ

グリーン購入ネットワーク(GPN)会長・平尾雅彦(東京大学大学院工学系研究科教授)は8月23日、日本初の「輸配送(貨物自動車)契約ガイドライン」を策定し発表した。輸配送分野のCO2削減などを目的に、東京都トラック協会のグリーン・エコプロジェクト(GEP)参加事業者や東京都「貨物輸送評価制度」の事業者の選定時に考慮すべき事項」などで構成。



者評価の取得状況などを集約した「GPN事業者評価チェックリスト」(輸配送)貨物運送事業者向け)を掲載。掲載条件は、トラックを自ら保有する運送事業者などで、①環境経営マネジメントシステム認証(ISO14001やグリーン経営認証など)取得、②燃費に関する取り組みで第三者評価を受けており、③台ごとの正確な燃費を把握し、荷主の要求に応じて情報提供できること(具体的には東ト協GEPに1年以上参加している事業者や、東京都「評価制度」評価認定事業者など)のいずれかの条件を満たす事業者。

東ト協 東ト協 東ト協



東ト協 東ト協 東ト協

東商1号議員2期目へ 当選に向けてご協力を

このため、東ト協では大高会長の2期目の当選に向けて、東商会員の東ト協会員などに協力をお願いしている。東商では10月4日、東ト協最高意思決定機関・議員総会の構成員である1号議員選挙を実施する。「投票券」は、この選挙の1号議員選挙を実施する。東商では10月4日、東ト協最高意思決定機関・議員総会の構成員である1号議員選挙を実施する。「投票券」は、この選挙の1号議員選挙を実施する。東商では10月4日、東ト協最高意思決定機関・議員総会の構成員である1号議員選挙を実施する。「投票券」は、この選挙の1号議員選挙を実施する。

このため、東ト協では大高会長の2期目の当選に向けて、東商会員の東ト協会員などに協力をお願いしている。東商では10月4日、東ト協最高意思決定機関・議員総会の構成員である1号議員選挙を実施する。「投票券」は、この選挙の1号議員選挙を実施する。東商では10月4日、東ト協最高意思決定機関・議員総会の構成員である1号議員選挙を実施する。「投票券」は、この選挙の1号議員選挙を実施する。

紙面あんない

適正化機関による速報制度開始へ
東商機関紙がGEP紹介記事
東ト協、SDコンテスト参加募集
運営試験事前講習会を開催
九都府市等の防災訓練に参加

7 5 5 4 2

軽油の価格

7月分 (東ト協調べ)

1ℓ当たりの軽油価格 (東ト協調べ)	購入価格は、購入に関する諸要因(数量・支払条件・地域ほか)により多少の幅があります(消費税込)
☆スタンド	126.0~122.9円 平均=124.05円
☆ローリー	118.7~109.1円 平均=113.45円
☆元売り発行カード	126.9~112.1円 平均=120.54円
☆ディーラー発行カード	126.5~110.0円 平均=119.30円

点描 運輸

東京港CTの混雑問題

東京港のコンテナターミナル(CT)で、荷待ち車両による混雑問題が深刻化している。かねてからの問題だが、長い時には10時間も待たざるを得ない場合もあり、輸送効率の低下などで海上コンテナ輸送事業者は悲鳴を上げている。関東トラック協会海上コンテナ部会の荒木俊夫部会長は、7月29日の総会で「声を上げるだけでなく具体的な活動を行うべき」と述べ、運転者の拘束時間遵守に向け、実力行使も辞さない構えを示した。

また、法令を守る事業者が撤退、事業を縮小する一方で、悪質事業者の参入による事故が多発しているという指摘。CTの混雑解消に向けた措置を早急に講じるよう求めた。

同部会は具体的な解決策として、寄港船およびコンテナ取扱数の調整、新規コンテナ埠頭の整備・供用、コンテナ数に応じたCTゲート受付時間の調整、搬出入コンテナ数の平準化の促進などをあげ、その実施を求めた。

一方、関東協海コン部会の荒木部会長は7

海コン輸送事業者が悲鳴 実力行使も辞さない構え

月29日の総会で「もう声を上げるだけでなく、もう

く、具体的な活動を行うべき」と述べ、CTの混雑問題の解決に向けて強い姿勢で臨む考えを示した。

CTゲートでの待ち時間が長時間化しているため、運転者の拘束時間が長くなり、待遇悪化による離職率の上昇や、長時間労働による安全面への影響などが懸念されている。

このため荒木部会長は、運転者の1日の拘束時間上限を原則として13時間と定めた「改善基準告示」の遵守徹底を求めた。つまり、拘束時間を超えたら、それ以上は待たずに帰るという意味だ。それほど海コン輸送事業者



は、深刻な事態に追い込まれていることにはかならない。

この問題は、新総合物流施策大綱の策定に向けて議論した、有識者委員会でも取り上げられていた。

トラック業界を代表して委員会に参画した川崎陸送の樋口恵一社長は、今年1月の委員不条理性を訴えた。

「送料無料」に代表される、物流を軽視する風潮には異論を唱えたい。物流軽視がこれ以上蔓延すれば、確実に、この業界は労働力不足に陥る。そうなる前に、手を打つ必要がある。

(ジャーナリスト 伊集院 豪)

東ト協

物流新時代に対応する 経営スキルの習得へ

東京都トラック協会は、第14期物流経営士課程の受講生を募集している。募集期間は10月1日まで。講座を受講し修了試験に合格すれば、全日本



に、視野の拡大、マネジメント・営業・プレゼンテーション能力を高めることができる②新分野のロジスティクス・ニーズをいち早く把握し、ビジネスチャンスをつかむ能力が向上できる③ビジネス・データ処理技術やシミュレーション分析など、高度情報化時代に必須のスキルを習得できる④長期研修を通じて、ヒューマン・ネットワークが構築できる一など。

【受講料】東ト協・関東協会員事業者の役員およびその社員は35万円。その他の者は40万円(いずれも税込)。

【申し込み方法】所属支部(関東各県ト協会員は所属協会)を通じて、東ト協教育研修部へ申込書を郵送(〒160-0004新宿区四谷3-1-0)。

【研修期間】おおむね10か月(10月23日〜26年8月6日)。授業時間は総計145時間。

【受講日・時間】一般講義(東ト協総合会館)は原則、水曜日午後1時30分〜午後5時45分。また宿

泊研修(1泊2日)を2回(11月初旬と26年6月)に予定。パソコンサクシブ(3日間)、物流先進企業見学(1回)を実施。

【受講料】東ト協・関東協会員事業者の役員およびその社員は35万円。その他の者は40万円(いずれも税込)。

【申し込み方法】所属支部(関東各県ト協会員は所属協会)を通じて、東ト協教育研修部へ申込書を郵送(〒160-0004新宿区四谷3-1-0)。

▽問い合わせ先 東ト協教育研修部(03-3359-4137)。

判断指標ほぼ横ばい 大手企業は大きく改善

全ト協「景況感調査」4〜6月期

全日本トラック協会の第82回「トラック運送業界の景況感」調査結果(4〜6月期、速報)によると、景況感の判断指標は▲36と前回1〜3月期調査(▲35)とほぼ横ばいだった。

日銀短観と同様な傾向を示しており、大規模事業者は17ポイントも業況が改善しているが、中規模・小規模事業者では判断指標がそれぞれ2ポイント、6ポイント低下し、全体では横ばいとなった。宅配貨物では、輸送数量の判断指標が前回より24ポイントも改善し、ほぼ横ばい。

運賃水準については、宅配が▲4と横ばい、宅配以外の特積貨物は▲9で3ポイント悪化。また、一般貨物は▲19とほぼ横ばい。

関東トラック協会(会長・大高一夫)東京都トラック協会(会長)は9月12日午後1時から、横浜市の横浜ロイヤルパークホテルで第58回関東協事業者大会を開催する。

事業者大会では大高会長のあいさつに続き、前回第57回事業者大会の結果やその後の要望活動について報告。この後、「業界を取り巻く諸課題とその対応策」をテーマに、各都県の事業者代表からの発表が行われ、東ト協の彦田昌昭副会長(環境委員長)と栃木県

交通安全教育の支援補助開始早々、受付終了

国土交通省は、平成25年度事故防止対策支援推進事業の一環である、社内安全教育に対する支援補助の申請受付を8月21日終了した。8月19日から受付を開始したが、開始早々、多数の申請が寄せられたため、受付を打ち切ることになった。

関東協 第58回 事業者大会 9月12日 横浜市で開催

東ト協・彦田副会長 GEPについて発表

トラック協会の松崎和夫理事がそれぞれの取り組みなどについて報告。東ト協の彦田副会長は、全国的に水平開きつつあるグリーン・エコプロジェクト(GEP)の活動状況や成果などについて発表する。

引き続き、事業者大会では東京都大学環境情報学部の涌井雅之教授による記念講演、山積する諸課題の克服に向けた大会宣言の採択、および功労者表彰式などが行われる。なお事業者大会終了後、懇親会を開催する。

第14期 物流経営士課程 受講生募集!

東京都トラック協会は、第14期物流経営士課程の受講生を募集している。募集期間は10月1日まで。講座を受講し修了試験に合格すれば、全日本

に、視野の拡大、マネジメント・営業・プレゼンテーション能力を高めることができる②新分野のロジスティクス・ニーズをいち早く把握し、ビジネスチャンスをつかむ能力が向上できる③ビジネス・データ処理技術やシミュレーション分析など、高度情報化時代に必須のスキルを習得できる④長期研修を通じて、ヒューマン・ネットワークが構築できる一など。

【受講料】東ト協・関東協会員事業者の役員およびその社員は35万円。その他の者は40万円(いずれも税込)。

【申し込み方法】所属支部(関東各県ト協会員は所属協会)を通じて、東ト協教育研修部へ申込書を郵送(〒160-0004新宿区四谷3-1-0)。

▽問い合わせ先 東ト協教育研修部(03-3359-4137)。

【研修期間】おおむね10か月(10月23日〜26年8月6日)。授業時間は総計145時間。

【受講日・時間】一般講義(東ト協総合会館)は原則、水曜日午後1時30分〜午後5時45分。また宿

東ト協

警視庁25年度SDコンテスト参加募集
申込期限は9月27日まで
事故防止へ積極的な参加を



ことを目的に、毎年参加しているもの。実施期間は今年10月1日から来年3月31日までの6か月間。コンテスト期間中、チーム全員が無事故・無違反を達成した場合には、警視庁交通部長から全員に「無事故・無違反達成証」、また所属の事業者(営業所)に対しては東ト協会長から表彰状が授与される。

1・コンテスト(SDコンテスト)への積極的な参加を呼びかけるとも、参加者(チーム)を9月初旬から募集する。同コンテストへの参加を通じて、交通安全意識の高揚を図るとともに、交通ルールの遵守や運転マナーの向上を図り、交通事故防止の徹底を期す。

同コンテストは参加事業者の運転者5人1組でチームを編成し、日常の運転業務はもちろん、私用の運転を含めて無事故・無違反の達成を目指す。同コンテストは参加事業者の運転者5人1組でチームを編成し、日常の運転業務はもちろん、私用の運転を含めて無事故・無違反の達成を目指す。

運行管理者試験「事前講習会」
会員サポート事業の新たな試み

東ト協



東ト協は8月11日、東ト総会館7階会議室で平成25年度運行管理者試験事前講習会を開催し、同試験受験予定者など101人が受講した。

近年、低下傾向にある運行管理者試験の合格率の向上を図るとともに、法規制の改正により、運行管理者試験(8月25日)

講習会は「運行管理者試験(貨物)講習テキスト(25年度版)」「日通総研発行)を使用して行われ、今年度第1回目の運行管理者試験(8月25日)

25年度初任運転者特別講習

上期受講者500人近く
今後さらに延べ9回開催

東ト協

東ト協は会員サポート事業の一環として、今年度も順次、初任運転者特別講習を実施して

東ト協は会員サポート事業の一環として、今年度も順次、初任運転者特別講習を実施して

東ト協は会員サポート事業の一環として、今年度も順次、初任運転者特別講習を実施して

東ト協は会員サポート事業の一環として、今年度も順次、初任運転者特別講習を実施して

東ト協は会員サポート事業の一環として、今年度も順次、初任運転者特別講習を実施して

東ト協は会員サポート事業の一環として、今年度も順次、初任運転者特別講習を実施して



事業者を中心とする講習会を開催し、多摩地区の事業者の参加利便などを考慮し、多摩会場(三多摩自動車会館)でも開催。

採用された運転者などに役立つ狙いがある。今年度からは同事業をさらに拡充し、開催回数

採用された運転者などに役立つ狙いがある。今年度からは同事業をさらに拡充し、開催回数

採用された運転者などに役立つ狙いがある。今年度からは同事業をさらに拡充し、開催回数

採用された運転者などに役立つ狙いがある。今年度からは同事業をさらに拡充し、開催回数

採用された運転者などに役立つ狙いがある。今年度からは同事業をさらに拡充し、開催回数

採用された運転者などに役立つ狙いがある。今年度からは同事業をさらに拡充し、開催回数

関ト協海コン部会

東京港の混雑対策求め
法令遵守活動を展開へ

東京港のコンテナターミナルでは、海上コンテナ陸送事業者がゲートアウトするまで、混雑時には5、6時間、最悪の場合は10時間近くかかるなどゲート混雑が深刻な状況にある。

7月29日開催の平成25年度総会で、「改善基準告示」の法令遵守活動の実施を決議していたもので、10月から導入される適正化事業実施機関による速報制度(悪質な高い事案を運輸支局に速報する制度)にあわせて、実施する予定。

国交省「追突事故防止マニュアル」活用セミナー
東ト協は9月18・19日、10月2日開催

東ト協は9月18・19日、10月2日開催の追突事故防止マニュアル活用セミナーを開催する。

東ト協は9月18・19日、10月2日開催の追突事故防止マニュアル活用セミナーを開催する。

東ト協は9月18・19日、10月2日開催の追突事故防止マニュアル活用セミナーを開催する。

警察庁

今年上半期の交通死亡事故

警察庁がまとめた平成25年上半期(1~6月)における「交通死亡事故の特徴及び道路交通法違反取締状況」によると、交通事故発生件数は前年をやや下回っているが、死者数は13年ぶりの増加となった。こうした中で、事業用貨物自動車(第一当事者となった死亡事故は、前年を下回って推移している。

今年上半期における全国の交通事故発生件数は、(概数)は、30万4409件で前年同期比3.3%減少。このうち死亡事故は1951件で同80件、



事業用貨物15.1%減少
全体では13年ぶりの増加

増と増加幅が最も大きく、全体の52.1%と半数強を占める。人口10万人当たりの死者数でみて、高齢者も、高齢者の増加。また、トレーラ(大型・中型・普通貨物車の内数)も大幅に増え、19件で同7件、58.3%増加している。

一方、軽貨物車は1件にとどまり、同6件、85.7%の減少。

また、普通貨物車は14件と少ないが、同4件、40.0%の増加。また、トレーラ(大型・中型・普通貨物車の内数)も大幅に増え、19件で同7件、58.3%増加している。

「防災の日」の9月1日
都内で
大規模な交通規制

道246号線の一部区間では約20分間。

主な規制内容・箇所は、「車両流入規制訓練」として環状七号線の交差点42か所で交通規制を行い、都心方向へ向かう車両は通行禁止となる。

また、埼玉県警と合同で実施する「緊急自動車通行訓練」により、川越街道の赤塚新町3丁目交差点から税大研修所前交差点(埼玉県朝霞市)までの区間約4.6キロ、および神奈川県警と合同で実施する「道路点検確認訓練」により、国道246号線の新二子橋上の約1.5キロがそれぞれ

環七交差点42か所で
都心方向、流入規制

「防災の日」の9月1日、警視庁は都内約120か所において、震災警備総合訓練に伴う大規模な交通規制を実施する。交通規制の実施時間は同日前9時から約10分間(川越街道および国



深夜割引は、午前零時から4時までの間に対象となる道路を

NEXCO 中日本

中日本高速道路(NEXCO中日本)は、東名高速・東京料金所出口(東京方面)において、午後10時50分ごろからETC深夜割引(最大50%割引)の適用待ちとみられる車両による渋滞が発生していることから、休憩施設での時間調整などを呼びかけている。

東京料金所出口
深夜割引待ちで渋滞

走行した場合に適用となるが、東京料金所出口では午後11時から12時まで流出した場合でも適用にならないため、時間待ちの車両が集中し、一時的に渋滞が発生している。

また、高速道路上の本線や付加車線などに駐車する場合は大変危険で、追突などの重大事故につながるため注意喚起し、休憩施設での時間調整などを行うよう呼びかけている。

休憩所で時間調整を

また、東京・大阪各都市近郊区間では早朝夜間割引(1回の走行100キロ以内)が実施されており、午後10時から翌朝午前6時の間に入口・出口を利用すれば、深夜割引と同等の最大50%割引が適用されるとして、利用の分散化などを求めている。

交通情報

首都高・料金所工事 入口4か所通行止め

首都高道路(東京都)の料金所改良工事に伴い、中央環状線(外回り)高松入口が9月23日まで、新宿線(下り)初台入口が8月27日から9月27日まで、それぞれ通行止めとなる。

また、池袋線(上り)西神田入口が9月27日から

警視庁管内
7月末累計
事故死者90人
前年3人下回る

警視庁管内における7月末累計の交通事故発生件数は2万4034件で前年同期比10.8%減少しており、死者数も90人で同3人、3.2%少ない。

死亡事故を年齢層別にみると、65歳以上の高齢者が34人で全体の37.8%を占め最も多い。事故類型別では、横断中の事故死者が28人と31.1%を占める。

また、違反別では歩行者側の信号無視、および車両側の安全不確認などが多い。

なお、飲酒運転による死亡事故は5件で同1件少ない。

10月31日まで、都心環状線(外回り)京橋入口が9月28日から11月10日まで通行止めとなる。

関交協の自動車共済

自賠償 + 自動車共済

セット契約割引実施中!!

詳しくは、関交協・営業推進部
☎03-5337-1753



自動車共済の掛金が割引になります!



トラックの自動車事故損害賠償と交通事故防止

関交協

関東交通共済協同組合

関交協

検索



ベッドを俯瞰した舞台装置も自分たちで考えて作る。クリスタル真希の作品「SOXチャチャチャ」の稽古。

しか言えない様子だ。演じることは、つかの間の異空間に住むことだろうか。ちなみに肩書きは「役者」が正しいという。音楽のシンガー・ソングライターもひとり3役だが、芝居はもつと複雑で簡単ではない。そのことに気付いたのか、最近の活動は、演劇研究所時代の級友と組んでの2人芝居に変わった。今回は、武田桂くんと組んで、靴下をテーマにしたパフォーマンスとなった。

華美ではないが文句のつけようのない美貌。優美としか言いようのない姿態。混血優生説を信じている。ロサンゼルスで生まれ、ハワイで学び、大学はニューヨーク。イーストヴィレッジに住み、レストランのウェイトレスをしながら、文学部クリエイティブ・ライティング科を卒業した。その間、フジテレビのニューヨーク・レポートのアルバイトをしていたときは、長時間、拘束されて、とても良かった。25歳で日本へ。3年間、新国立劇場演劇研究所で演技の勉強をした。試演会で

は「かもめ」のニーナを演じた。そのあとは、日常の断片や幼い日の記憶を書いて、自分で演出し、自分で演じるアクター・ディレクター・ライターとして、コント風ひとり芝居のパフォーマンスを続けてきた。もちろん、カフェバーのアルバイトをしながらである。「生活はぎりぎり。家賃が遅れるときもある」と笑って屈託がない。なぜ芝居を続けるのか？と聞いた。すぐには答えが出せない。そんなことを考えたこともないわけではないが、結局、本能的に演じるのが好きだから、と

「役者」たちの暑い夏 靴下を巡る2つのパフォーマンス

も困るのは、舞台と稽古場だ。彼女たちは、カラオケボックスやNHK前の公園の街灯の下で、虫除けスプレーをかけて毎夜、稽古を重ねた。舞台は、全国でブティックを展開するKAPITALが、恵比寿のDuffie店のアトリエを提供してくれた。魅力のある素晴らしい空間だ。青春を「役者」一筋の暑い夏も、まもなく過ぎていく。彼女たちが靴下を履く日がいずれも早く来るように！



稽古場を求めて、代々木公園の街灯の下で武田桂作品「ジョージ・カミヤ」の稽古。



武田桂作「ジョージ・カミヤ」+クリスタル真希作「SOXチャチャチャ」 恵比寿Duffie with KAPITAL アトリエにて。公演期間：8月23～25日 ☎03-5768-1965 料金：1,000円

ポケット

どうして八十八か所に

四国遍路は八十八か所の札所を経るわけですが、現状に近い八十八か所となったのは江戸時代から、といわれています。霊場の数がどうして八十八か所となったのかについては、諸説あります。まずは「厄年合算説」。弘法大師が四国を巡拝したのが42歳ということから、男の厄年42歳、女の厄年33歳、子供の厄年13歳を合わせたというもので、巡って厄を祓うといううちに、何か感じられるものがあるかもしれないという気が持ちました。ともかく、歩き続けて八十八か所を巡り、結願を目指すことから始まるという思いです。



四国遍路紀行 ちよつと一服 第10回

の法輪寺の「十三まいり」は有名です。次に、八十八の煩惱を八十八か所の霊場を巡ることで消滅させるという説。三つ目が、日本人の主食・米の文字を分解すると八十八となることからの五穀豊穡を祈願する「米字分解説」。このほか、八を聖数と考えるような数に意味を持たせた説、密教的意味を表す説などがあります(参考：佐藤久光『遍路と巡礼の民俗』)。

三丁目

ここまで調べられると、大概はうんざりさせられる。なんのこともない。血脈、つまり血筋のことである。自分がどの「馬の骨」であるかを徹底的に明かされ、公にされたら大いに困惑するだろう。いや、むしろ有名な人はそのことを望んでいるかも知れない。それはともかく、世に名の知れた人は堂々と、そのことを隠す必要がないともいえる。最近、文庫で「日本の血脈」と題する、ノンフィクション作家・石井妙子さんの著作が上梓された。ここで取り上げられた方々は、小泉進次郎、小沢一郎、谷垣禎一、オノ・ヨーコ、小澤征爾、秋篠宮紀子さま、美智子皇后、香川照之、中島みゆきの皆さんで、全くジャンルの違う人ばかりである。野次馬根性で興味津々と読み進めてみたが、親、兄弟姉妹、そして親の親、親戚と、自分を中心に世代をさかのぼっての「血脈」には抗すべくもない、しがらみが存在していることが分かる。小泉進次郎氏の場合、父が元総理の小泉純一郎氏であるが、家庭内、家族の血脈は入り組んで複雑だ。こうして、現在の進次郎氏はある。同著の一説を。



中央本線の神田駅御茶ノ水駅間の線路内にあった不思議な空き地。ここには中央本線の起終点となる万世橋駅がありました。明治45年に営業を開始。初代の駅舎は、東京駅と同じ設計者による赤レンガ造りの豪華なものでしたが、残念ながら、関東大震災で焼失。

9月14日 オープン

mAAch ecute 神田万世橋

新旧文化の融合する施設に再生

駅の役割を終え鉄道博物館として活用されましたが、交通博物館の新設に伴い駅舎が取り壊され、高架内の一部施設が万世橋駅遺構として保存されました。ただ、その遺構が人目に触れたの

は、平成18年の交通博物館閉鎖時の特別公開の時だけでした。そして、1世紀の時を経て万世橋駅は9月14日、mAAch ecute(マーチエキユート) 神田万世橋として、新しく生まれ変わります。赤レンガを基調としたデザインや、遺構として残されていた駅舎内の旧階段を利用することで、当時の姿を残すだけでなく、現代の用途に合わせた「再生」をテーマにしています。空き地であったホーム跡地には、日本で一番電車を近くで見ることができると言われている「mAAch ecute」がオープンする予定です。



mAAch ecute

住所/千代田区神田須田町1-25-4
お問い合わせ/03-3423-8910